キャラクター名
間宮梛音（まみや なおと）

プレイヤー名

シンドローム	バロール ソラリス	ワークス	高校生	カヴァー	死人
オプショナル		年齢	享年17歳	性別	♂
覚醒	死	衝動	解放	初期侵食率	36 %
出自	妹：音葉	経験	大失敗	邂逅	家族

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	0	1	0			1
感覚	1	0	3			4
精神	3	0	0			3
社会	4	0	0			4

HP	25
行動値	11
(非装備時)	11
戦闘移動	16
全力移動	32

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃	5		ＲＣ	2		交渉		
回避	1		知覚	1		意志			調達	1	
運転：			芸術：	1		知識：			情報： 噂話	3	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
黒死弔	射撃	8r+5		1+10		侵蝕9。攻撃11。ダメージで放心付与。
黒死弔@100	射撃	9r+5		2+12		攻撃14
↑宴有り	射撃	14r+5		2+12		攻撃14

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

合計装甲：	0	合計回避：	0

所持品	
【思い出の一品】	
応急手当キット	

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
優しい奇跡<カインドマジック>	P	N		
両親	P 尊敬	N 恐怖		
妹：音葉	P 純愛	N 恐怖		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 10	残り財産P： 5

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果： 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果： コスト分のHPで復活								
解放の宴(3)	1	6	ｾｯﾄｱｯﾌﾟ	至近	自身	自動	100↑	
効果： R間、あらゆる判定ダイス＋5個、飛行状態となる。シナリオLV回。								
コンセントレイト：バロール(3)	2	2	ﾒｼﾞｬｰ	ー	ー	ー	ー	
効果： C値をーLV								
痛みの水(5)	1	2	ﾒｼﾞｬｰ	視界	単体	対決	ー	
効果： 攻撃力：LVの射撃攻撃。HPダメージを与えた場合、放心付与。								
瞬速の刃(3)	3	3	ﾒｼﾞｬｰ	武器	ー	対決	ー	
効果： 判定ダイス＋[LV+1]個。ラウンド1回。								
魔王の理(5)	5	2	ﾒｼﾞｬｰ	ー	ー	対決	ー	
効果： 攻撃ダメージ＋[LV*2]								
時の棺(1)	1	10	ｵｰﾄ	視界	単体	自動	100↑	
効果： 判定を行う直前に使用。その判定は失敗となる。シナリオ1回。								
ディヴィジョン	1	1D10	ｵｰﾄ	視界	単体	自動	Dﾛｲｽ	
効果 :対象へのHPダメージが算出された直後に使用。ダメージを1/2（切り捨て）する。軽減したダメージと同じだけ自分もHPを失う。シナリオLV回。								
異形の痕	★	ー	ｵｰﾄ	至近	自身	自動	ー	
効果 :オーヴァード化によって特徴的な異形を得たことを表す。エフェクトを使用することで判別できるようになるが、制御できていないため勝手に発動している。								
声なき声	★	ー	ﾒｼﾞｬｰ	視界	ｼｰﾝ(選択)	自動	ー	
効果： 声の無い声								
魔王の玉座	★	ー	常時	至近	自身	自動	ー	
効果： どことなく浮遊している								
	★							
効果：								
効果：								
効果：								

「俺にできたのは、あいつを守ることだけだった」
「自分のこと？　……別に。あいつが守れたならそれだけでいいんだ。あいつが元気にやってくれてるなら」

「……なんで？」

俺／君。あんた。お前。反抗期だったことが影響してか、ぶっきらぼうに不機嫌そうに喋る。
が、その実自分の身を投げ捨てられるくらいには家族のことが大好き。
仲の良かった兄妹だが、少しだけ反抗的になってからはちょっと遠目に妹を見守っていた。
音葉の2歳年上、だった兄。

極々普通の家庭で育ち、物語になるような特別さもない日常を過ごしていた。
しかし3年前、得体の知れない能力を操るものに襲われてしまう。
なんの力も持ち得ないのに、妹に凶刃が迫った際、彼女を庇って命を落とした。

思春期相応の微かな反抗心と不器用さを持った少年。
妹の無事を確認し、満足とまでは言わないものの救えたことに安堵して意識を手放した。

その後、両親も命を落とし、妹がひとりきりで生きてきたことを知らない。
目を覚ました時、3年の時間が経ち。
妹は1歳年上になっている。

--- 以下想像含めた行動メモ。